

医療法人グリーンエミネンス こきょう 中村古峡記念病院

75年の歴史と伝統を礎に
魅力ある新時代の病院として
発展すべくオール電化を採用



そのヒミツは…?



●理事長
中村周二氏

以前の厨房はガスでしたが、とても狭く作業環境が良くない
いうえに、給食は業者へ委託しておりました。しかし、患者
さまにとっておいしい食事を安定的に提供することが重要
であると考え、新病棟を建設するにあたっては、ガスと
電気の給食施設両方へ見学に行き、比較・検討しました。結
果、厨房内を清潔に保ち易く安全性が高いことやランニン
グコストがガスと比べてあまり変わらなかったことから、
電化厨房を採用することにしました。また、給食提供も直
営方式に変えましたが、電化厨房にしたことで作業効率が
大幅に向上し、一人一人の患者さんに合わせた食事提供が
より細かくできるようになりました。そして、スタッフや
職員の衛生管理に対する意識が変わったことが何よりも
良かったと思っています。



温度調節が簡単で
フライがカラッと
揚がると評判の電
気フライヤー。



急速冷却でシャキ
シャキ感のある野
菜を仕上げられる
真空冷却機。冷麺な
どのつゆもすぐに
冷たくする事がで
きとても便利。



厨房機器設備

- | |
|--------------------------------------|
| 1 電気ティルティングブレージングパン 3φ200V 18kW×1台 |
| 2 電気スूपケトル 3φ200V 22.5kW×1台 |
| 3 真空冷却機 3φ200V 8.65kW×1台 |
| 4 電気スチームコンベクションオープン 3φ200V 35.8kW×2台 |
| 5 IH調理器 3φ200V 11.2kW×1台 |
| 6 電気フライヤー 3φ200V 12kW×1台 |
| 7 電気粥調理器 3φ200V 15.3kW×3台 |
| 8 食器自動洗浄機 3φ200V 27.4kW×1台 |



電化厨房採用事例紹介 **エサクセス施設**

施設のご紹介



医療法人グリーンエミネンス
 創立75周年記念陶壁
 「丘の上さがって」
 中原中也 詩／四宮未紗子 制作



心理学者であった中村古峽氏が精神科単科の病院として創設した中村古峽記念病院。2004年7月24日、75周年を迎えるとともに新病棟がオープンしました。新しい施設には240床の病棟に加え、介護老人保健施設うらら、うらら在宅介護支援センター、うらら居宅介護支援事務所が併設され、専門のスタッフと最新設備が患者さまの心と体の健康維持・回復を支援しています。なかでもリニューアルされた理学療法室では、個別訓練やトレーニングマシンを用いたパワーリハビリテーションなどを行い、治療効果の向上に取り組んでいます。



- 所在地／千葉県千葉市中央区千葉寺町188
- TEL／043-261-3336
- FAX／043-261-0771
- ホームページ／<http://www.green-eminence.com/nakamura/>
- E-mail／fishuji@mb.infoweb.ne.jp

施設概要

■調理能力 約1000食／日 ■スタッフ数 調理スタッフ21人+栄養士3人 ■厨房面積 277.5m²

その他設備機器

●太陽光発電 ●電気式空調システム ●電気式給湯システム